



## 第2回全国グリーン・ツーリズムネットワーク みやぎ 鳴子大会に参加

去る11月21日(日)に開催された標記大会に本寺地区地域づくり推進協議会の役員等6名が参加しました。大会には日本各地でグリーン・ツーリズム活動に取り組む人々約600人が参加し、「食文化」「連携」「コミュニティーの再生」「デザイン」など7つの分科会に分かれ、それぞれお互いが持っている経験談や知恵を語り合い交流を深めました。

### 第3分科会「コミュニティーの再生」に参加して 会長 佐藤 武雄

集落づくりは全体での取り組みが理想だが、最初は数人のグループでアイデア出し合って取り組むことから始める方がよいとのこと。若い人は仕事を持っているので、老人クラブなど仕事のない人に手伝ってもらい活動することも必要。ただ中心はあくまで**青年部と女性**。興味のある事をたくさん取り入れて、新しい人が入りたいたいようなことをすることで集落の活性化が図られる。



分科会の風景



### 第5分科会「デザイン」に参加して

事務局次長 佐々木 一男

キーワードは「ほんものの農村景観」。これはグリーンツーリズムにおいて重要な要素で、安らぎを求める都会の人々を引き寄せるには、地域の農業振興や農家の生活まで配慮し、その地方の季節感を表しながら雰囲気づくりに取り組み、農家のすばらしさをアピールする必要がある。それにより、美しく心地よい暮らしを観光客にも「おすそ分け」することができるとのことでした。

# 第2回「夢づくりの会」

平成16年12月9日(木) 開催



1班は「グッズ」について検討



「おもしろがすちやね〜」

第2回「骨寺村荘園の里 夢づくりの会」が十二月九日(木)午後七時より、住民及び支援機関を合わせ約六十名の参加のもと開催されました。前回地域おこしアイデアを「誰が行うか」「検討した際「地元」または「協働」で行うと意見が出された中から重要度が高いアイデアについて、来年実施するとした場合を想定し、「実際に誰が」、「時期(春夏秋冬)」、「予算規模と出所」、「何が問題か」の具体的な内容について班ごとに検討し発表を行いました。

### アイデアを来年実施？

# 「骨寺通信」

第10号

本寺地区地域づくり  
推進協議会会報  
事務局(会長宅)  
一関市殿美町字若井原  
(電話) 略

## 第3回(最終回) 「夢づくりの会」 参加者大募集

日時 **1月21日(金)**  
午後7時から  
場所 生活改善センター  
内容 **「計画の実践に向けて」**  
申込みは各民区の区長さん  
協議会役員にお願いします。  
(1/17頃までにお申込み下さい。)

**若神子社の発掘調査を実施**  
市博物館では荘園遺跡の調査事業を実施しています。今年度の発掘作業は十二月一日から十三日まで若神子社周辺で実施しました。今後も発掘結果と古文書の解読などで、遺跡の内容や全体との関わりについて引き続き調査していきます。  
また、荘園遺跡の調査資料として、皆さんがご持ちの地域を写した写真の提供をお願いしております。お祭りや行事、風景などを撮った古い写真がありましたらお気軽にご連絡をお願いいたします。写真は必ずお返しいたします。  
一関市博物館文化財係(29・3180)

本寺地区の活力ある地域づくりを進めよう！

大胆な意見も出されました



各班の発表に興味津々

第三回(最終回1/21開催)ではこの五つを中心に、地域でどのアイデアをどのように実践するか検討し、来年度につなげていきます。

案内板・解説板の設置	21票
荘園ブランド米の販売	21票
道・参道の整備改修維持	27票
世界遺産や大分県豊後地区(田染荘)などの交流	31票
パンフレット等の作成	21票
「道の駅」を利用して宣伝	21票

各班の発表のあと、検討した三十二件のアイデアで重要だと思ふものについて、参加者が一人八票を持ち投票を行い、地域で特に優先と考える五つのアイデアを選び出しました。

### みんなで五つを選び出す！

本寺地区の活力ある地域づくりを進めよう！